

平成29年度 東陵小学校 学校だより



東 陵

発行日 平成29年3月14日

発行者 校長 谷口 典子

教育目標：豊かな知性と心を持ち、たくましく未来を生き抜く児童の育成

春を感じる3月

2月は大雪に悩まされましたが、3月になって春らしい日差しを感じるできるようになりました。雪で埋もれていた運動場は、あと日陰に雪が残るだけとなりました。元気な東陵っ子たちがサッカーをしに、運動場に飛び出していく姿も見られるようになりました。「太陽の力はすごいな」と改めて感じています。まだまだ、学校の駐車場にはまだ雪の山が残っています。この山がなくなる頃には桜の花も咲き始めるのでしょうか。春の訪れが待ち遠しいです。

3月16日（金）は東陵小学校の卒業証書授与式が行われます。今年は、34名の6年生が東陵小学校を巣立っていきます。今まで東陵小学校良くするために、一生懸命考えて活動してくれた6年生です。6年生にとって思い出に残る、良い卒業式が行われるように、教職員・在校生共に心がけていきたいと思っています。

6年生を送る会

3月2日（金）に『6年生を送る会』が行われました。送る会の始めには、わが町防犯隊・図書ボランティア・地域ボランティアの方々へのお礼の会が行われました。地域の皆様にたくさん来て頂き、『6年生を送る会』を行うことができました。

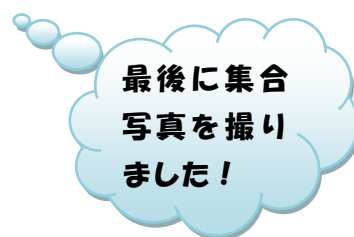
この送る会のために、5年生がずっと準備を重ねてきました。話し合いをしたり、プログラムを作ったりと、何日もかけて進めてきました。前日には会場準備をおこないました。たくさんのイスを並べたり、掲示をはったりと大忙しでしたが、本当に頑張ってくれました。当日も挨拶や司会進行、後片付けなどもしっかりできました。頼もしさも感じました。今度は5年生が学校を引っ張っていく番です。よろしく願います。

1年生から5年生の出し物は、どの学年も工夫を凝らした物でした。緊張した様子も見られましたが、練習の成果を出し切ろうと頑張っていました。6年生のお返しのダンスもかっこよかったですね。6年生がとても楽しそうだったのが、本当によかったと思います。みんなの感謝する気持ちが、6年生にもしっかりと伝わったと思います。インフルエンザのため、数名の児童が参加できなかったことが残念でしたが、思い出に残る6年生を送る会になりました。 →裏面の写真をご覧ください。

卒業給食

2月26日から約一週間かけて、校長室で6年生と一緒に給食を食べました。卒業を前に、6年生と楽しい思い出を作ることができればという思いで行いました。校長室のイスに座ったり、校長専用のイスに座ったりと6年生も楽しんでいました。卒業式に着る洋服のことや、中学校でどんな部活をするかなどいろいろ話しました。普段あまりじっくりと話すことがないので、とても有意義な時間を過ごすことができ嬉しかったです。給食時間が終わっても、「休み時間もここに居てもいい？」と言う子もいて、ずっと一緒に過ごしました。

校長室のお気に入りの場所で一人ひとり写真を撮りました。大変ユニークな場所で写真を撮った子もいましたが、卒業前の一つの良い思い出になればと思っています。大きくなったとき、「そういえば6年生の時、あんな場所で写真を撮ったな。」と思い出してくれる子がいるかもしれません。



平成29年度も終わりを迎えようとしています。今年一年、保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解・ご協力頂きましたこと、心よりお礼申し上げます。卒業する6年生だけでなく、各学年の子ども達も一年の学びを終え、次の学年の山を目指して進んでいきます。子ども達が、新たな目標を持って歩み出せるよう、学校で励まして参ります。また、東陵小学校がさらに発展していきますよう、今後も努力していきます。これからもどうぞ、よろしくお願い致します。

「ひとつのこと」 齊藤喜博 詩

いま終わる ひとつのこと
いま越える ひとつの山
風渡る 草原
響き合う 心の歌
桑の海 光る雲
人は続き 道は続く
遠い道 はるかな道
あす登る 山も見定め
いま終わる ひとつのこと
いま終わる ひとつのこと

